

# interfm

The271th Programming Deliberation Committee

## 第 271 回番組審議会 議事録

開催日 2023 年 9 月 19 日 (火)

出席者：湯川れい子委員長、亀淵昭信委員、安藤美冬委員、長崎亘宏委員、角田陽一郎委員

1、

議題（審議番組）：CLUB CEO

放送日時：2023年8月6日（日）7:00 - 7:30

DJ：五十嵐 彰

### 会社からの説明

『CLUB CEO』は毎週日曜日朝7時00分から週1回放送の30分番組で、昨年2022年4月にスタートしました。パーソナリティは動画広告配信プラットフォーム事業を展開するCMerTV代表の五十嵐彰さんです。企業や組織のトップとZ世代との対話を通じ、お互いが新たな気づきやヒントを得ながら、今、そして、今後に活かしていこうとする番組です。2023年10月からは新たな提供社を得て番組は30分から55分に拡大し、これまで2週に分けて放送していた内容を1回のオンエアでお聴きいただけるようになります。

### 委員からの意見・感想

#### 審議委員A

番組内容を伺ったとき、あまり interfm らしくないなと感じた。とはいえ、「Find Your Colors」を掲げ、多様性を重んじる interfm としてのチャレンジをフラットな視点で聴いてみた。番組のコンセプト、キャスト、放送枠、そして、スポンサーがすべて同じベクトルにあり一体感があるので、独自のポジションを確立しているのではないかと感じた。パーソナリティの五十嵐彰さんは初めてとは思えないハンドリングで、声も良い。選曲については CEO と Z 世代のコントラストを楽しめた。しかし、聴取者像が見えないため、誰に向けて放送しているのか、誰が聴いているのかが分からない。Z 世代に向けた番組は少ないだろうから、思い切って Z 世代に振り切った番組作りをするのも良いかもしれないと感じた。番組 HP や SNS 等での PR 施策は充実しているのではないかと感じた。

#### 審議委員B

聴いていて東京 12 チャンネルのラジオ版のような感じを受けた。他の委員がおっしゃったように誰に向けての番組なのか？という気がしないでもないが、よくよく考えてみると誰も聴いてなくてもいいじゃないか、この番組が interfm の営業活動の一環となっていれば良い。但し、番組内

容がキレイ過ぎると感じたので、もう少し突っ込んだ意見や質問があっても良いのではないかと。パーソナリティの五十嵐さんは声も素敵で優秀な方。彼の活躍をもっと期待したい。

#### 審議委員C

Z世代と経営者が出演するこの番組を、どのようにアーカイブしていくのかが重要だと感じた。その際の視点として、優秀なZ世代が聴かなければいけないコンテンツにする、もしくは、優秀なZ世代を求める企業の採用担当者が聴かなければいけないコンテンツにする、といったことが考えられる。これまでの放送内容がウェブ上にアーカイブされているが、会社名とゲストの名前だけの表示となっている。キーワードや内容も併記し、より興味や関心を引くようにした方がよい。優秀な学生が収録に参加しているが、番組発のスターを発掘することも可能ではないか。未来や可能性を感じる番組だと感じた。

#### 審議委員D

パーソナリティの五十嵐彰さんは人当たりが良く、声や内容が聴きやすい。自らプロジェクトを立ち上げたり、起業したりするZ世代は多い。そうした人たちの存在がもっと世の中に知られたらいいなと思っている。この番組がそういう場になって素敵だなと感じた。他の委員からも指摘があったが、どの層を対象にした番組なのか疑問に思った。経営者やエグゼクティブ層がターゲットであるなら、普段接点のない学生の声を中心に聴いた方が、ビジネスのアイデアやネタが発見できるのではないかと。現在のビジネスパーソンは若者の意見や考えからヒントを得ることが多い。番組ではより活発なクロストークがあっても面白いと感じた。

#### 審議委員E

日曜日の朝7時からこの番組を誰が聴くのか？来週も聴きたいと思える内容なのか？という疑問はまだ自分の中で解消できていない。ただ、他の委員の意見にあったが、番組がinterfmの営業活動の一環として活用できているのなら、意味のあることだろう。これまでおよそ40人のゲストが出演して、これまでの放送内容がウェブ上にアーカイブされているが、就職活動を控える学生や悩める若者にとっての補助になることを期待したい。

#### —会社側の回答

番組に対する評価、改善・要望などの意見を真摯に受け止め、より質の高い音楽番組の制作に向け改善を図る。

以上